



提出 令和8年2月25日

## 一般質問通告書

一括方式

一問一答方式

質問

順番

7

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 5 番 議員氏名 阿部 功志

質問事項 (件名)	(1) 中部電力の不正に関連して東海第二の問題を問う	答弁者
要旨 (具体的に) 中部電力の浜岡原発に関するデータ改ざんを受けて、村長に伺う。 ① 中部電力のデータ改ざんは、電力会社の信用度と他の原発の安全性の信用度を著しく損なった。村長の受け止めは。 ② 原電の東海第二原発の基準地震動に関する審査についても、データの開示・公表は最低限必要ではないか。村長の考えは。		

質問事項 (件名)	(2) 避難弱者の安全確保の対策は	答弁者
要旨 (具体的に) これまで原子力災害について、屋内退避、一時避難場所への移動方法、30キロ圏外への避難方法などについて伺ってきて、対策が十分とはいえない実情が明らかになった。 今回は、原子力災害で避難しなければならない状況になった時、在宅介護の対象者という「避難弱者」には、ヘルパーなどの支援者は来るのか、具体的な対応策を伺う。		

## 乙 表

氏 名	阿部 功志	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	(3) 原電の度重なる火災に対する受け止めは	答弁者
<p>要旨（具体的に）</p> <p>原電は昨年 11 月 21 日に再び変圧器の火災を起こしたと、12 月 26 日に対策と共に発表した。その後、本年 1 月 16 日にも原子力館（PR 館）の空調機電源盤の火災があった。2022 年 9 月以降、13 件目になる。火災が多過ぎる。</p> <p>① 原電は最終的な対策の報告を昨年 8 月に出したが、その後も火災等の事故が止まらない。村長の受け止めは。</p> <p>② 村の原子力安全対策懇談会でも火災は話題になったと聞くが、まだ議事録が作成されておらず、知ることができない。</p> <p>どのような議論がなされたか、またその課題を今後どう扱うか伺う。</p>		

質問事項 (件名)	(4) 中学校での憲法教育の現状は	答弁者
<p>要旨（具体的に）</p> <p>高市政権は憲法を変えようと動き出した。憲法遵守義務のある国会議員として、そのこと自体が憲法違反だが、多くの人は知らない。戦争を拒否しない権力者に多くの国民が振り回される現状は、「新しい戦前」が始まったように受け止められないだろうか。</p> <p>戦後の民主主義が今回の総選挙の結果、風前のともしびとなった今、改めて憲法の意義と価値の再認識が必要な事態である。</p> <p>中学校での憲法教育は、どのように行われているか伺う。</p>		

## 乙 表

氏 名	阿部 功志	No. 3
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	(5) 自治会予算の使い方に村のチェックは	答弁者
<p>要旨（具体的に）</p> <p>自治会は曲がり角で、加入率の低迷、役員のなり手不足の問題が深刻である。その一方、役員が固定化することで地域住民の声が十分に届かず、不満が出ている地区がある。また、自治会予算の執行について地域住民から疑問の声が上がっている地区もある。</p> <p>一例だが、敬老会の金銭の取扱いについて。村社協の敬老会事業訪問型の予算は、一人当たり 500 円の助成だが、地区によって違いが大きい。75 歳以上が対象なのに 80 歳以上にだけ出しているところ、自治会加入者だけに高額な金品を出しているところなどがあり、公平性に疑問の声がある。</p> <p>住民から集めた金銭の扱い、集金の仕方、社協からの補助金の扱いなど、自治会予算の使い方の透明性について、自治会の独立性を保障した上で、村として何らかのチェックが必要に思うが、いかがか。</p>		

質問事項 (件名)		答弁者
<p>要旨（具体的に）</p>		